

2018年度 環境活動助成 募集要項

公益財団法人 夢&環境支援宮崎記念基金

1. 趣旨

様々な環境問題に取り組む非営利活動団体の皆様に活動助成することでその環境保護（自然保護）活動を支援し、環境保護（自然保護）を推進し啓発し持続可能な質的発展を目指します。

2. 助成の概要

(1)応募期間	平成30年3月1日（木）～ 4月27日（金） （当基金に必着していること）
(2)助成活動期間	原則として、平成30年4月1日より1年間に行われる活動
(3)対象地域	日本国内 原則として、市区町村自治体の範囲を主たる活動地として実施される活動を対象とします。
(4)助成総額	300万円
(5)助成額	1案件につき上限50万円とし、申請内容の審査により金額を決定します。一つの団体が申請できる案件は1案件までです。
(6)助成の対象となる活動	地球環境問題から身近な環境問題までの環境保護活動を基本テーマとした実効性のある 具体的な活動に対して 助成します。 （別表1 助成対象事業を参照してください。）
(7)申請資格者	①環境保護活動を継続的に行う非営利活動団体（活動履歴が1年以上あること（直近の会計報告書を添付してください。）） ②環境問題に造詣の深い学識者、広い視野で環境問題を考えている地域の学識・有識者、あるいは、各地の市民活動支援センターの推薦を受けること（推薦者は申請団体と利害関係がないこと）
(8)助成の決定	外部委員を含めて組織する当基金選考委員会の審査を経て理事会で決定いたします。

別表1 助成対象事業

大項目	中項目
1 自然環境保全・緑化	①森林の保全・緑化
	②自然保護
	③水・土壌の保全
2 まちづくり・環境美化	①リサイクル・廃棄物
	②美化清掃
	③消費・生活
	④まちづくり
	⑤環境教育
3 地球温暖化対策	①地球温暖化防止
	②砂漠化防止
4 公害対策	①大気環境保全
	②有害化学物質
	③騒音・振動・悪臭対策
5 環境放射能	①モニタリング
	②その他
6 その他	—

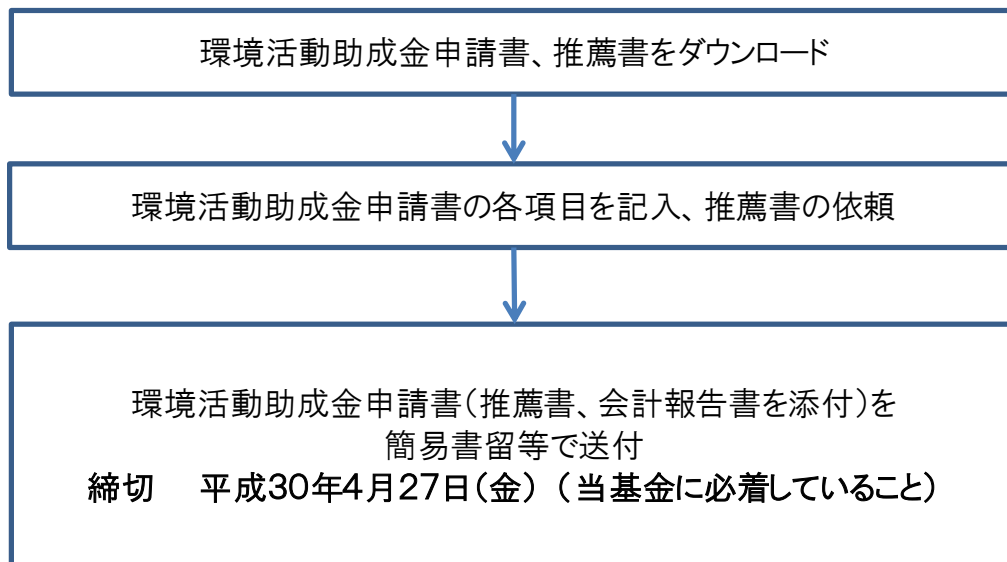
※環境活動助成金申請書の事業分類欄には、該当する上記大項目番号を記載してください。

3. 応募手続及び選考

(1) 応募手続

下記の応募手続フローに従ってご応募ください。

【応募手続フロー】



(2) 選考

① 選考方法

外部委員を含む当基金選考委員会において審査・選考を行った上で、平成30年6月に開催予定の当基金理事会で決定されます。審査・選考にあたっては、環境活動助成金申請書記載の内容を基本とし、必要に応じて、申請書の内容に関するヒアリングを実施することがあります。よって、申請書で活動内容が容易に理解できるように記載ください。

② 助成金額の決定

選考の過程では、申請活動内容及び支出計画と申請金額の妥当性について審査が行われます。よって、助成対象として採用される場合でも、実際の助成金額は、申請金額より減額されることがあります。

③ 選考結果の通知

平成30年6月末までに、選考結果通知書を郵送する予定です。

4. 注意事項

① 助成金の使途について

- a) 助成金は申請された活動以外の活動に使用することはできません。間接経費(事務所賃料等管理費と考えられる費用)にも使用できません。また、他の活

動に流用できる備品等の購入、親睦会・慰労会等に使用することもできません。

- b) 給与等の人件費に使用することはできません。ただし、申請する活動において直接アルバイト等を雇用する場合のアルバイト料、講師等の謝金には使用することができます。

② 助成金の支払い

助成金は、助成金交付契約締結後、7月下旬頃に指定口座に振り込みます。

③ 報告書類の提出

助成期間終了後1箇月以内（平成31年4月30日まで）に、助成事業実績報告書及び会計報告書を提出していただきます。会計報告書には、その基となった全領収書等証憑のコピーを添付していただきます。また、当基金が必要と認めた場合、領収書等証憑の原本の提示を求めることがあります。

④ ヒアリング

必要に応じて、活動実施地域を訪問し、活動の進捗状況や結果について、ヒアリングを実施することがあります。

⑤ 活動内容の開示

助成の対象となった活動内容については、当基金のホームページで開示いたします。

以上

〈お問い合わせ先〉

〒532-0004 大阪市淀川区西宮原一丁目7番38号
公益財団法人 夢&環境支援宮崎記念基金 事務局長 柴 芳浩
Tel 06-4308-5532
Fax 06-4308-5660
E-Mail : yume-eco@hotmail.co.jp
URL : <http://www.yume-eco.com/>